



磯山レミコン(株)

御中

2020年01月度～2020年06月度 **コンクリート用化学混和剤(JIS A 6204)試験結果報告書**

品名 マスターグレニウム SP8SV
 種類 高性能AE減水剤 標準形 (I種)

1. コンクリートの試験結果

項 目		JIS A 6204による規定値	形式評価試験値	性能確認試験値	
フレッシュコンクリート	減水率 %	18 以上	18 ✓	18 ✓	
	ブリーディング量の比 %	60 以下	21 ✓	—	
	ブリーディング量の差 cm ³ /cm ³	— 以下	—	—	
	凝結時間の差分	始 発	-60 ~ +90	+60 ✓	+20 ✓
		終 結	-60 ~ +90	+70 ✓	+20 ✓
	経時変化量	スランプ cm	6.0 以下	3.0 ✓	4.0 ✓
空気量 %		±1.5 以内	-0.5 ✓	-0.2 ✓	
硬化コンクリート	圧縮強度比 %	材齢1日	— 以上	—	
		材齢2日 (5°C)	— 以上	—	
		材齢7日	125 以上	145 ✓	155 ✓
		材齢28日	115 以上	130 ✓	137 ✓
	長さ変化比 %	110 以下	97 ✓	—	
	凍結融解に対する抵抗性 (相対動弾性係数 %)	60 以上	95 ✓	—	

注記1. 1m³当たりの化学混和剤の使用量 形式評価試験 3.15 kg/m³ 性能確認試験 3.15 kg/m³

注記2. 性能確認試験は6か月ごとに1回実施し、この表に表示している試験値は、2019年11月 の試験結果である。ただし圧縮強度の性能確認試験は1年に1回実施し、この表に表示している試験値は、2019年05月 の試験結果である。

注記3. この表に表示している形式評価試験は、2015年08月 に BASF ジャパン(株) 技術開発センターで実施した試験結果である。

2. 塩化物イオン(Cl-)量及び全アルカリ量

項 目	JIS A 6204 による規定値	形式評価試験値	性能確認試験		
			化学混和剤中の含有量	1m ³ 当たりの化学混和剤の使用量	試験値
塩化物イオン(Cl-)量	0.02 kg/m ³ 以下	0.00 kg/m ³	0.00 % ✓	3.15 kg/m ³	0.00 kg/m ³ ✓
全アルカリ量	0.30 kg/m ³ 以下	0.04 kg/m ³	1.1 % ✓	3.15 kg/m ³	0.03 kg/m ³ ✓

注記1. 性能確認試験は6か月ごとに1回実施し、この表に表示している試験値は、2019年11月 の試験結果である。

注記2. この表に表示している形式評価試験は、2015年08月 に BASF ジャパン(株) 技術開発センターで実施した試験結果である。

3. その他の項目

項 目	規 格 値	試 験 値
密 度 (g/cm ³ , 20°C)	1.03 ~ 1.12	1.05 ✓

注記. この表に表示している試験値は、2019年11月 の試験結果である。

注)セメント質量に対する化学混和剤使用量 CX0.90%

